

- 問1 日本では、都市部の騒音問題を解決するために、海を埋め立てて建設された海上空港が複数存在します。市街地から離れた海上に空港を建設することで得られる、環境面での利点として最も適切なものはどれですか。 (2017年 山形県公立入試 類似)
1. 市街地から離れることで飛行経路を自由に設定できるため、常に最短距離で大都市の中心部上空を通過できる。
 2. 地盤沈下のリスクを解消することで、滑走路のメンテナンスを不要にし、維持管理コストを削減できる。
 3. 大規模な埋め立てを行うことで、周辺海域における水質汚染や生態系への影響を完全に無くすることができると。
 4. 航空機の離着陸時に発生する大きな音が、周辺住民の生活環境に及ぼす悪影響を軽減できる。
- 問2 「持続可能な社会」の実現を目指す上で重視される考え方として、最も適切なものはどれか。 (2024年 青森県公立入試 類似)
1. 現在の世代の豊かさを最大化するために資源を使い切る。
 2. 環境保全を最優先とし、一切の経済開発を停止する。
 3. 廃棄物を処理場に埋め立てることだけに重点を置く。
 4. 将来の世代の利益を損なわない範囲で現在の開発を行う。
- 問3 将来的にトラック運転手が20万人以上不足するという予測や、輸送1トンあたりの二酸化炭素排出量がトラックに比べて鉄道や船舶の方が大幅に少ないという現状を踏まえ、貨物輸送の手段を転換する取り組みが行われています。この取り組みの名称として正しいものを選びなさい。 (2026年 山口県公立入試 類似)
1. スマートグリッド
 2. カーボンオフセット
 3. サプライチェーン
 4. モーダルシフト
- 問4 企業の環境対策をまとめた資料において、「製品の輸送時に使用する段ボールの量を工夫して減らすことで、ごみの排出量を抑制している」という事例が紹介されています。この事例に該当する活動として、最も適切なものはどれかを選びなさい。 (2018年 群馬県公立入試 類似)
1. 製品の設計段階から材料を減らし、ごみが出るのを未然に防ぐ。
 2. 空になった容器を洗浄し、別の用途で何度も繰り返し使う。
 3. 使い終わった製品を回収し、分解して再び資源として利用する。
 4. 不要になった家具を修理して、他の人に譲渡する。
- 問5 地球温暖化を防止するための国際的な取り組みが進められる中で、排出量の削減が特に重視されている物質があります。大気中に滞留して地表面からの熱を吸収する性質を持ち、排出削減の主な対象となっている気体の組み合わせとして適切なものを選びなさい。 (2020年 静岡県公立入試 類似)
1. アンモニア・塩素
 2. フロンガス・酸素
 3. 二酸化炭素・メタン
 4. 窒素・アルゴン
- 問6 地球温暖化対策の歴史において、先進工業国全体で温室効果ガスの排出量を1990年比で5.2パーセント削減することを目標とした合意の性質として、最も適切な説明はどれですか。 (2016年 岐阜県公立入試 類似)
1. 環境権を基本的人権の一つとして位置づけ、各国に憲法改正を促した。
 2. 経済発展を優先するため、数値目標を持たない自主的な努力目標とした。
 3. 先進国だけでなく、開発途上国も含めたすべての国に削減目標を義務づけた。
 4. 先進国に対してのみ、法的拘束力のある具体的な数値目標を義務づけた。
- 問7 地球温暖化対策の国際的な枠組みについて説明した次の文章のうち、2015年に採択された「パリ協定」の内容として最も適切なものはどれですか。 (2020年 埼玉県公立入試 類似)
1. 国境を越える酸性雨の原因物質を抑制するため、特定の地域内での排出量を制限した。
 2. 希少な動植物の国際的な取引を制限することで、生態系の保全を目指した。
 3. 先進国にのみ二酸化炭素の排出削減を義務づけ、途上国には義務を課さなかった。
 4. 先進国と開発途上国の双方が、自主的に排出削減の目標を定めて対策を進めることに合意した。
- 問8 環境問題を解決するための個人の取り組みには、ごみの量を減らすこと、壊れたものを修理して繰り返し使うこと、資源として再生利用することの三つの柱があります。これらの活動を通じて実現を目指すべき社会のあり方として、最も適切な説明はどれですか。 (2015年 岡山県公立入試 類似)
1. 限られた資源を大切にすために、廃棄物の抑制と再利用を徹底する社会
 2. 経済成長を最優先し、資源の使用量に関わらず消費を拡大し続ける社会
 3. 海外からの資源輸入を完全に停止し、国内にある既存の製品のみで生活する社会
 4. 新製品の買い替えを促進することで、廃棄物処理施設の稼働率を高める社会
- 問9 開発途上国の生産者が作った製品を、適正な価格で継続的に購入することによって、生産者の生活改善や自立を支援する貿易の仕組みを何といいますか。 (2026年 千葉県公立入試 類似)
1. 保護貿易
 2. フェアトレード
 3. 政府開発援助 (ODA)
 4. 経済連携協定 (EPA)
- 問10 大気中に放出されることで、太陽からの熱を地表に閉じ込め、地球全体の気温を上昇させる原因となる二酸化炭素などの気体の総称を何といいますか。 (2016年 山口県公立入試 類似)
1. フロンガス
 2. 窒素酸化物
 3. 硫黄酸化物
 4. 温室効果ガス
- 問11 国際社会における貧困解決や人権保護を目指す「フェアトレード (公正取引)」の説明として、その仕組みの背景や目的を正しく述べたものはどれですか。 (2024年 福島県公立入試 類似)
1. 開発途上国から輸入する製品に高い関税をかけることで、自国の農業や製造業を保護し、国内の雇用を安定させること。
 2. 生産コストを極限まで抑えることで、先進国の消費者が商品をより安く購入できるようにし、流通量を増やすこと。
 3. 製品の生産工程で排出される廃棄物を最小限に抑え、資源を再利用することで地球全体の環境負荷を軽減すること。
 4. 市場価格が下落した場合でも、生産者の生活を維持できる適正な価格で取引し、児童労働の禁止などの基準も守ること。
- 問12 地球温暖化を抑えるための国際的な枠組みにおいて、産業革命前からの世界の平均気温上昇を2度未満に抑えることを目標とし、途上国を含むすべての参加国が温室効果ガスの削減目標を提出・更新することを義務付けた協定を何といいますか。 (2026年 鳥取県公立入試 類似)
1. ワシントン条約
 2. 京都議定書
 3. パリ協定
 4. ラムサール条約
- 問13 日本のエネルギー安全保障において、輸入頼みによる供給の不安定さを解消するための具体的な方針を説明したものとして、適切な記述を選びなさい。 (2023年 大分県公立入試 類似)
1. エネルギーの安定供給よりも経済性を優先し、常にその時々で最も安価な国からのみ購入する。
 2. 国際情勢の影響を最小限にするため、輸入先を特定の地域に固定して長期契約を結ぶ。
 3. 特定の国への依存を低減させ、多くの国から資源を調達することで、供給の安定を図る。
 4. 輸送効率を最大化するため、日本に近い近隣諸国からのみ資源を調達するように改める。